

第1回	「企業」を学ぶ意味	予習：身の回りの企業名をリストアップする（2時間程度） 復習：授業で取り上げたキーワード・まとめ問題の復習（2時間程度）
第2回	制度としての企業	予習：テキスト該当箇所の読込（2時間程度） 復習：授業で取り上げたキーワード・まとめ問題の復習（2時間程度）
第3回	個人企業と会社	予習：テキスト該当箇所の読込（2時間程度） 復習：授業で取り上げたキーワード・まとめ問題の復習（2時間程度）
第4回	株式会社制度	予習：テキスト該当箇所の読込（2時間程度） 復習：授業で取り上げたキーワード・まとめ問題の復習（2時間程度）
第5回	コーポレート・ガバナンス	予習：テキスト該当箇所の読込（2時間程度） 復習：授業で取り上げたキーワード・まとめ問題の復習（2時間程度）
第6回	組織としての企業	予習：テキスト該当箇所の読込（2時間程度） 復習：授業で取り上げたキーワード・まとめ問題の復習（2時間程度）
第7回	企業と組織構造	予習：テキスト該当箇所の読込（2時間程度） 復習：授業で取り上げたキーワード・まとめ問題の復習（2時間程度）
第8回	日本型企业組織	予習：テキスト該当箇所の読込（2時間程度） 復習：授業で取り上げたキーワード・まとめ問題の復習（2時間程度）
第9回	企業と経営戦略	予習：テキスト該当箇所の読込（2時間程度） 復習：授業で取り上げたキーワード・まとめ問題の復習（2時間程度）
第10回	M&Aと戦略的提携	予習：テキスト該当箇所の読込（2時間程度） 復習：授業で取り上げたキーワード・まとめ問題の復習（2時間程度）
第11回	社会の中の企業	予習：テキスト該当箇所の読込（2時間程度） 復習：授業で取り上げたキーワード・まとめ問題の復習（2時間程度）
第12回	企業の社会的責任	予習：テキスト該当箇所の読込（2時間程度） 復習：授業で取り上げたキーワード・まとめ問題の復習（2時間程度）
第13回	企業環境とステークホルダー	予習：テキスト該当箇所の読込（2時間程度） 復習：授業で取り上げたキーワード・まとめ問題の復習（2時間程度）
第14回	企業倫理とコンプライアンス	予習：テキスト該当箇所の読込（2時間程度） 復習：授業で取り上げたキーワード・まとめ問題の復習（2時間程度）
第15回	企業の社会貢献活動	予習：テキスト該当箇所の読込（2時間程度） 復習：授業で取り上げたキーワード・まとめ問題の復習（2時間程度）

授業計画コメント

Course outline

講義の進行状況によって順序が入れ替わる場合もある。

授業の進め方**Session plan**

毎回の講義はパワーポイントを使用したプレゼンテーション形式で進行していく。
資料動画、新聞・雑誌記事等も活用しながら理解を深めていく。
授業の最後に演習問題の解答を提出する。

アクティブラーニング**Active learning**

講義形式で行うが、講義内で適宜行う質問の投げかけや講義最後に演習問題を設定し、それに対する解答の提出を求めるなど、学生の主体的な学びを促進するような講義を展開していく。

授業時間外の学修（予習・復習等）**Preparation and review outside classroom hours**

各回の授業テーマについて、テキストの該当部分を参照して予習する（各回につき2時間程度）
講義で取り上げたキーワード・専門用語ならびに講義最後に示した問題を復習する（各回につき2時間程度）

教科書等**Textbooks and materials**

	タイトル Title	著者名 Author(s)	出版社 Publisher	出版年 Year of Publication	価格 Price	ISBN
1	問いからはじめる現代企業	小山巖也/出見世信 之/谷口勇仁	有斐閣	2018	1,800 円+税	9784641150621
2						
3						
4						
5						

（必ず購入すべきもの）**Materials required for sessions**

上記教科書を基に授業を展開していく。

参考図書**Reference book(s)**

授業内で随時紹介する。

成績評価方法および評価基準**Evaluation criteria**

	定期試験 Tests	授業内小試験 In-class quizzes	レポート・課題 Reports/Assignments	受講態度 Class Attitude
評価比率% Evaluation ratio	50%	0%	20%	30%

成績評価の方法に関する注意点**Assessment criteria**

授業各回で実施される演習問題の解答を受講態度に含めて評価する。
全15回の授業のうち演習問題を10回以上提出することにより期末試験の受験資格が得られる。

課題のフィードバック**Feedback**

授業各回で実施される演習問題のフィードバックは、翌週の授業冒頭に講評・解説を行う。

学生へのメッセージ（履修上の心得）**Message to students (class guidelines)**

各回の講義スライドで紹介される重要ポイントをノートに取りながら、レポート執筆ならびに期末試験の際の参考にしてください。

科目のレベル、前提科目など

Level / Prerequisites

経営学、会計学を学んでいく際の土台となるような基礎的な講義内容（入門レベルの内容）となっている。

キーワード

Keyword(s)

企業、株式会社、企業形態、コーポレート・ガバナンス、CSR